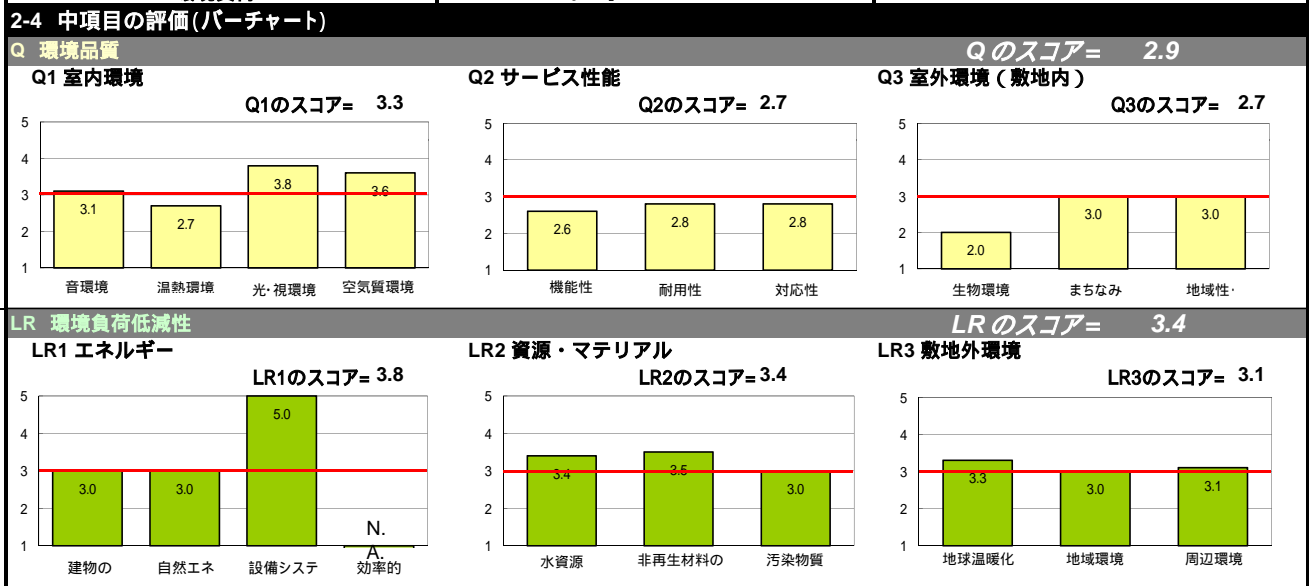
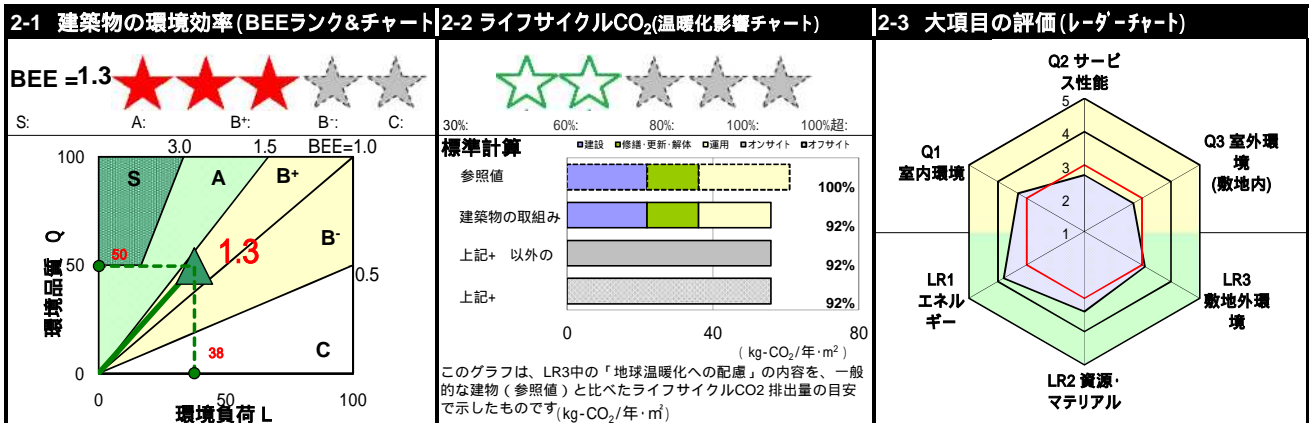


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パレステージ長後	階数	地上8F
建設地	神奈川県藤沢市高倉685番3地	構造	RC造
用途地域	準住居・一低住、準防火	平均居住人員	180人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年2月 予定	評価の実施日	2014年5月2日
敷地面積	2,974 m <sup>2</sup>	作成者	(株)日本エーコン
建築面積	1,076 m <sup>2</sup>	確認日	2014年5月2日
延床面積	4,515 m <sup>2</sup>	確認者	(株)日本エーコン

外観/バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
住宅性能評価より省エネ等級3、劣化等級3を取得、性能面に配慮するとともに、藤沢市の景観法に順守するとともに周辺環境との調和を考慮し、外観及び外構等を計画しました。	特になし
<b>Q1 室内環境</b> 壁・床の遮音性能を考慮した構造としました。各居室開口を成るべく大きくし、自然採光・自然換気を有効的に行えるようにしました。使用建材はFのものを採用しシックハウス対策としました。	<b>Q2 サービス性能</b> 各所要箇所は点検口または点検等が可能な形とし、メンテナンス等が行えるようにしました。使用する仕上げ材は防汚性の高いものを選定しました。災害時汚水等を利用する浄化システム設備を設けています。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 藤沢市緑化基準を順守し敷地面積の15%以上を緑化し、樹木の本数や樹種についても地域環境に合うように配置・選定を行いました。	<b>LR3 敷地外環境</b> 周辺環境に配慮し広告物及び広告照明等の設置は行いません。
<b>LR1 エネルギー</b> 潜熱回収タイプの給湯設備を使用しております。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型給水栓・節水コマ(外構水洗)・節水型便器を使用し、水資源に配慮しました。使用する仕上げ材等は容易に躯体と分別出来る施工とします。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される